



# 中・四タイムス

公益社団法人日本建築積算協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12-301

TEL 082-221-9759 FAX 082-221-9794

ホームページ <http://bsij-ts.com/>

E-mail [thugokushikoku@bsij.or.jp](mailto:thugokushikoku@bsij.or.jp)



牧野富太郎記念館本館 ウッドデッキ (提供: 高知県立牧野植物園)

## 目 次

|                                          |    |
|------------------------------------------|----|
| 平成 25 年度中国四国支部定時総会の開催について . . . . .      | 1  |
| 支部長就任挨拶 . . . . .                        | 3  |
| 支部長退任挨拶 . . . . .                        | 4  |
| 新任役員挨拶 . . . . .                         | 5  |
| ご報告 . . . . .                            | 6  |
| 講習会ご案内 . . . . .                         | 9  |
| 平成 25 年度建築積算士「更新講習」案内 . . . . .          | 12 |
| 平成 25 年度「建築コスト管理士」・「建築積算士」試験案内 . . . . . | 13 |
| 広告協賛・編集後記 . . . . .                      | 14 |

### 表紙説明

#### 高知県立牧野植物園

高知県立牧野植物園は、日本植物分類学の父と呼ばれる牧野富太郎博士の業績を顕彰するため 1958 年に開園。1999 年に植物園の拡張整備事業の一環として園地面積を拡張し、牧野富太郎記念館 本館・展示館を内藤廣氏の設計により新設しました。ここでは牧野植物園の中核施設として、研究、教育普及、展示、収蔵などを行っています。

この建築では「サステナビリティー（持続性）」という考えが一つのテーマになっています。自然と人間が共生している仕組みを壊すことなく持続させていくため、建物に県産の杉を使用し、樹木や草花が貫入した屋外の一部でもある半屋外空間を積極的に取り入れることで来館者が植物と一体になれるようにしました。また、高知の厳しい日差しや風に対して、高知の民家の伝統構法である深い庇や低い軒を再現し、山の地形や尾根のカーブに同化するように建てられていることで、台風などの被害からも守られる効果があります。

約 6ha の園地は、西南日本の野生植物や牧野博士ゆかりの植物など約 3000 種類が四季を彩る植物園です。

# 一般社団法人日本建築積算事務所協会(JAQS)

建物の価値を高める「コストと品質」を管理する積算事務所

我々積算事務所は、コスト管理の専門家集団として建築コストの透明性、客観性、妥当性を確保し、社会のニーズに積極的に対応しています。

## (本 部)

名 称 一般社団法人日本建築積算事務所協会 会長 楠山 登喜雄  
所 在 地 〒105-0021 東京都港区東新橋 2-10-10 東新橋ビル 2 階  
電話 03-5972-1520 FAX 03-5972-1521 E-mail:contact@jaqs.jp  
URL <http://www.jaqs.jp/>

支 部 関東支部、東海支部、関西支部、中国四国支部

## (中国四国支部)

名 称 一般社団法人日本建築積算事務所協会 中国四国支部 支部長 久保田 寿  
所 在 地 〒730-0013 広島市中区八丁堀 3-12 砂原ビル 301号  
電話 082-511-8520 FAX 082-511-8525  
URL [www.jaqs.jp/chusikoku/](http://www.jaqs.jp/chusikoku/)

## 中国四国支部 会員名簿

中国四国支部の積算事務所を代表する支部です。私達、支部の活動によりコストマネジメントのプロフェッションとして信頼を確立していくことを目標としています。

| 会員企業名           | 登録者名  | 住所・TEL・FAX                         |
|-----------------|-------|------------------------------------|
| おおぞら建研(有)       | 菅原 博  | 〒733-0821 広島市西区庚午北 1-10-5          |
|                 |       | 082-272-2921・082-271-6629          |
| (株)岡田積算建築設計     | 岡田 泰司 | 〒730-0047 広島市中区平野町 11-12           |
|                 |       | 082-299-5052・082-504-7621          |
| (有)久保田建築積算事務所   | 久保田 寿 | 〒730-0012 広島市中区上八丁堀 7-5 プロティヒロシマビル |
|                 |       | 082-511-9355・082-511-9357          |
| (株)ハジメ積算コンサルタント | 網代木 学 | 〒730-0048 広島市中区竹屋町 3-8             |
|                 |       | 082-248-0705・082-248-0702          |
| (株)広島二葉積算       | 小田 武彦 | 〒730-0041 広島市中区小町 2-20 小町メールビル 3F  |
|                 |       | 082-247-6941・082-245-8144          |
| (株)古澤建築事務所      | 古澤 正孝 | 〒734-0051 広島市南区東青崎町 10-3 洋和ビル 1F   |
|                 |       | 082-285-8820・082-285-8821          |
| (株)ペントハウス積算     | 椿野 隆則 | 〒732-0056 広島市東区上大須賀町 1-23          |
|                 |       | 082-506-0570・082-264-7722          |

※ 入会ご希望の方は会員入会申込書をご請求下さい。

総会終了後、国土交通省中国地方整備局営繕部営繕品質管理官の田中啓一氏による「営繕工事における入札契約制度」の講演会が16時45分から17時45分まで開催されました。(詳細報告は『ご報告』ページP.6をご覧ください)

その後、懇親会では国土交通省中国地方整備局営繕部長の永島潮様、同じく講演会でご講演いただいた営繕品質管理官の田中啓一様、広島県土木局建築課長の山部浩和様、同じく営繕課長の宮地正人様、(公社)広島県建築士会副会長の吉川澄生様、(一社)広島県建築士事務所協会副会長の谷口和郎様、(一社)広島県設備設計事務所協会副会長の山本一博様、(一社)日本建築構造技術者協会中国支部副支部長の新谷二郎様、(公社)日本建築家協会中国支部副支部長の大旗健様、(一社)日本建築協会中国支部副支部長の森川素様と、各界より多数のご来賓をお迎えし、会員、賛助会員の皆様が和やかに交流を深め有意義な会となりました。ご多忙中にも関わらず、ご出席くださいました皆様には改めて心よりお礼申し上げます。



懇親会の様子

## 会員状況及び資格者数

(平成25年3月31日現在)

| 県 別   | 会 員   |     |       |       | 建築積算士  | 建築コスト<br>管理士 | 建築積算士補 |
|-------|-------|-----|-------|-------|--------|--------------|--------|
|       | 個 人   | 特 別 | 第1種賛助 | 第2種賛助 |        |              |        |
| 鳥 取   | 10    | 0   | 0     | 0     | 60     | 1            | 2      |
| 島 根   | 26    | 0   | 1     | 0     | 115    | 11           | 1      |
| 岡 山   | 33    | 0   | 0     | 1     | 153    | 7            | 1      |
| 広 島   | 131   | 1   | 14    | 1     | 442    | 44           | 192    |
| 山 口   | 37    | 0   | 0     | 1     | 153    | 13           | 10     |
| 徳 島   | 16    | 0   | 0     | 0     | 85     | 6            | 1      |
| 香 川   | 22    | 0   | 0     | 1     | 113    | 6            | 3      |
| 愛 媛   | 22    | 0   | 0     | 0     | 122    | 5            | 1      |
| 高 知   | 16    | 0   | 0     | 0     | 72     | 3            | 1      |
| そ の 他 | 0     | 0   | 2     | 0     | —      | —            | —      |
| 支 部 計 | 313   | 1   | 17    | 4     | 1,315  | 96           | 212    |
| 全 国 計 | 3,114 | 68  | 86    | 82    | 11,952 | 1,025        | 1,379  |

## 支部長就任のご挨拶



中国四国支部長 栗 栖 繁

このたび伝統ある積算協会の中国四国支部長に選任され、大変名誉に思うと共に、その責任の重大さを痛感しております。しかし、お引受したからには、全身全霊で積算協会と会員の皆様のために、頑張っていく所存です。

私は、3年前に広島県を退職しましたが、県庁では、建築積算に関しては、営繕課時代に体育館や学校などの自前設計で実際に建築積算をし、その後は建築工事を発注する立場から、委託設計図書や入札時の積算書のチェックなどにに関わり、建築積算の重要性をしみじみと感じておりました。

今回、私が支部長という大役をお引き受けした理由は、太田前支部長による「支部長は、行政、設計事務所、学識経験者、ゼネコンの順がほぼ定着している。今度は行政の番で、是非とも考えて頂けないか。」という県庁時代からの励ましです。なるほど、第4代の古林元支部長は県の大先輩で、平成6年から7年間支部長でした。それならばと行政の一員として大いに責任を感じた次第です。

もう一つの理由は、長年の不義理への贖罪です。県庁勤務の間、建築の質や技術力の向上、業界の発展のためには、官民の協力が不可欠と考えていましたが、当時は業界との交流は一部に限られ、もどかしく感じていました。退職して一民間人となり、積算協会のために是非お役に立ちたいと思った訳です。

私は、建築積算に専門的に携わってきた訳ではありませんが、県庁時代を通して、広く業界動向も承知し、関係の方々とも公的なお付き合いはありました。また、中国四国支部ということでは、各県の建築関係の人々との繋がりもあり、各県部会を通じた交流という面で、多少は力が発揮できそうです。

近年、積算協会を取り巻く環境は厳しくなっておりますが、私としては、行政出身者としての経験を生かして、従来とは違った観点を加味しながら、積算協会の課題に取り組み、新しい展望を開いていきたいと思っております。

折しも本部においても、新会長に野呂幸一氏が就任し、組織や活動などが全面的に見直された中で、積算協会の新たな第一歩が始まろうとしています。

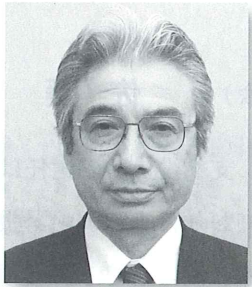
今後の中国四国支部の活動方針は、新年度の事業計画の通り、①ペリカン作戦の推進、②建築積算士の活用推進、③建築コスト管理士・建築積算士の技術力向上を支援、④学校教育支援校の開拓、⑤建築積算技術者教育の推進、⑥会員サービスの充実と会員増強の推進ですが、本部の活動方針とも歩調を合わせながら、これらの諸事業を着実に実施していく所存です。

特に、昨年9月公益社団法人になり、その社会的に期待される役割を十分果たしていくために、まずは各方面に積算協会を知って頂くことに注力し、一昨年から太田前支部長の下で進めてきた、ペリカン大作戦を一層拡大するとともに、積算技術の向上のための講習会などに積極的に取り組み、「名実共に存在感のある積算協会」を目指していきたいと思っております。

支部長として全力を尽くす所存ですが、所期の成果を上げるためには、会員の皆様のご理解・ご協力が不可欠ですので、何卒よろしくお願い致します。

株式会社広島建築住宅センター 代表取締役社長

## 支部長退任のご挨拶



中国四国支部顧問 太田 和夫

皆さん、こんにちは！会員の皆様には日頃より積算協会に対し、ご理解ご協力を賜りまして誠にありがとうございます。

平成 21 年 4 月の支部総会の席で皆さんに新任の挨拶をさせていただいてから、あっという間に 4 年が過ぎ去りました。平成 14 年に教育委員として協会に入らせていただき、平成 17 年から 4 年間の副支部長を経ての支部長の拝命でした。思えば平成 20 年の秋、前支部長の予期せぬ退任（来期から本部理事就任）による急なお話でした。なにせ突然のこともあり『はたして私にこのような大役が務まるのだろうか？』『ゼネコンの私で良いのだろうか？』などと思い悩んだものでした。しかしその一方、『やりたいと思ってもなかなかできないこと！』『こんなチャンスは二度とない！恵まれているぞ！』との思いが強くなり、快く支部長の大役をお受けしたのでした。

どこかの席でお話したかとは思いますが、約 30 年間の長きにわたり『見積・積算』というものに携わってきた中で、いつも感じていたことがありました。それは『見積・積算』の重要性を理解されだしてはいたのですが、立場としてはいつも『縁の下力持ち』だったということです。世間では残念ながら認知度が低かったということなのです。これを何とかしたい、ではどうすれば良いか？それには、ただ叫ぶだけではだめでしょう。自己研鑽や自助努力によって技術力・積算力をアップさせ、それがひいては社会貢献に繋がるとなれば、必然的に認知され地位も向上するのではないか、と思いました。そういったことにとってもふさわしいのが積算協会だと思っていたのです。

今振り返ってみますと、この 4 年間、積算協会にもいろいろなことがありました。『公益社団法人への移行』『ペリカン大作戦の開始』『建築積算士補の制定』等々・・・ただ今回は支部報『中・四タイムス』での退任の挨拶ですので支部の出来事を一言お話しします。なんといっても一番の思い出は 3 年前、平成 22 年の中国四国支部設立 30 周年記念式典です。一年前から実行委員会を立ち上げ関係者一同、一致団結し、とにかく一生懸命頑張りました。積算協会の会員の方々、諸官庁や関係諸団体の皆様方のご協力により大成功のうちに幕を閉じることができました。その時の感動・感激そして感謝の気持ちは今でも忘れることはありません。本当にありがとうございました。

さて、中国四国支部は今年度から栗栖新支部長の下、新体制でスタートしました。まだまだいろいろな問題を抱えてはいますが、役員一同張り切っておりますので、今後ともご支援のほどどうぞよろしくお願いいたします。私も支部顧問という立場で微力ながら、お手伝いできればと思っています。

最後になりましたが、積算協会の発展と会員の皆様方のますますのご健勝を祈念いたしまして、退任の挨拶とさせていただきます。長い間、本当にありがとうございました。

清水建設株式会社 広島支店 営業部長

## ■ 新任挨拶



人材育成委員（講習部会） 佐藤 稔

このたび役員を拝命しました佐藤稔と申します。今回の積算協会への入会、支部役員への選任はご縁が  
あつてのことと感謝しております。さっそく人材育成委員のお役目を頂戴しており、心地よい緊張感のも  
と決意を新たにしながらも楽しみにしております。協会並びに各会員の皆様のお役に立てるよう頑張って  
参ります。どうぞよろしくお願い申し上げます。

株式会社フジタ 広島支店

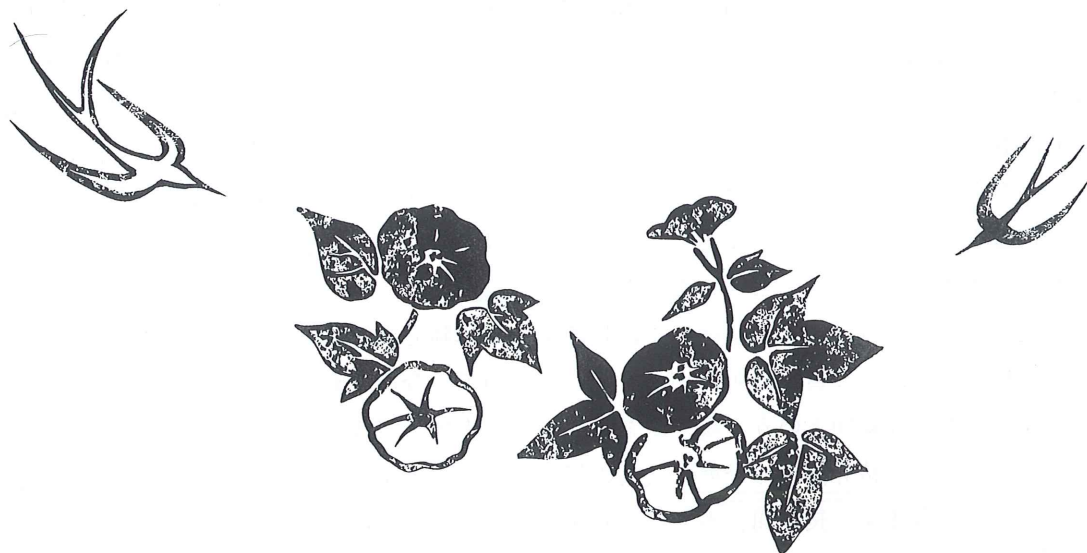


教育委員 森川 洋至

この度、教育委員に選任していただきました。

私は積算事務所に勤めて25年になり、主に仕上げを担当しています。入社当時はまだ分離発注がなさ  
れている時期で、当時の中国地方建設局営繕部、中国郵政局建築部施工課、広島市営繕課他へ数量調書と  
内訳書を持って何度も足を運び、ご指導ご鞭撻を頂戴しました。市場単価の導入、統一基準の制定、積算  
手法の変化はありましたがその当時教えて頂いたことは今でも沢山のことが役に立っています。微力では  
ありますが諸先輩方への恩返しという気持ちで頑張りたいと考えています。どうぞよろしくお願いいたします  
ます。

株式会社広島二葉積算



# ご 報 告

## 営繕工事における入札契約制度～平成25年度の入札・契約方針～

## 講演会

広報委員 横 山 静 司

日時：平成25年4月19日(金) 16:45～17:45

場所：メルパルク広島 広島市中区基町6-36

講師：国土交通省中国地方整備局営繕部

営繕品質管理官 田中啓一氏

主催：公益社団法人 日本建築積算協会 中国四国支部

営繕工事における平成25年度の入札契約制度の主な変更点について解説がありました。従来より客観性・透明性・競争性の高い入札制度への改革を行ってきましたが、近年、改修工事での参加者数の減少、地域による情報のばらつき等、参加し難くなる傾向があるため、多くの入札者が参加し易い施策を実施することとなりました。

参加資格については少額工事の入札金額ランクの拡大、工事成績評定点数を70点から65点に下げる等参加資格要件を緩和します。

総合評価方式のタイプについては、施工能力評価型(I、II型)、技術提案評価型(S、A型)の2種類に大別しました。I型では簡単な施工計画提出にとどめ、II型は単純な工事は企業実績で評価し、参加のハードルを低くします。技術提案型は予定価格の変更を加味するS型、従来のA型に分かれ、技術提案は1テーマを原則とします。技術評価点の配点は、技術者の能力を企業と同じ割合に引き上げ、技術者の配置・実績により大きなウエイトを置くようになります。

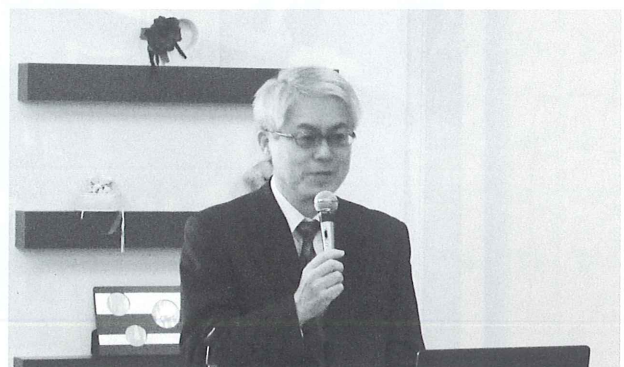
また、土木工事において採用されている段階選抜も試行され、現場配置予定の技術者へのヒアリングを原則実施予定です。

現場技術者及び現場従事技能者の評価、現場技術者数に対する加点、地域貢献度を評価する方式を追加します。

全体的に、規模に応じた制度簡略化の施策が実施され、金額だけではなく技術者重視の方向性を明確に打ち出しています。制度の透明性、公平性を保ちつつ、窓口を広くする方策が施行されますが、制度が複雑になる傾向になると思われます。いずれの策が効果的か試行を繰り返し、時代に合った入札制度に作り上げていく過程にあると思います。

最後に、ご講演いただきました国土交通省の田中様にはご協力をいただきありがとうございました。また、お忙しい中、外部からも含め、多くの方にご参加いただきまして誠にありがとうございました。

清水建設株式会社 広島支店



田中啓一様

## ご 報 告

### 中国四国支部会員交流会だより

平成 25 年 2 月 8 日（金）、「中国四国支部会員交流会」が広島市中区橋本町の広島インテスにおいて 29 名の会員の皆様の参加により開催されました。

開会にあたり、太田支部長（当時）からの挨拶、そして栗栖副支部長（当時）の乾杯のご発声でスタートしました。会員の皆様はそれぞれ情報交換そして賛助会員との交流などを活発に行われ、終始和やかな雰囲気でご歓談して頂きました。

途中賛助会員の、不二サッシ(株)渡部営業部長、(株)メンテックワールド藤原顧問、(株)バルシステム竹内様、三建設備工業(株)西山課長に会社案内をしていただきました。これをきっかけに賛助会員の皆様の更なる飛躍を祈念しております。

最後は、大津副支部長による中締めが行われ、盛況の内に幕を閉じました。

また次回のご参加もお待ちしております。



## 第35回積和会ゴルフコンペだより

会員委員会

第35回積和会が平成25年4月20日(土)広島佐伯カントリー倶楽部権現コースにて開催されました。

当日は、午後から雨に降られ気温がグングン下がりと吐く息は真っ白、手を擦りながらのラウンドとなりました。競技後のお風呂がとても気持ちよかったです。

競技の方は、午前と午後で天候がかわったことで飛距離、テクニック、芝目の読みが変わりましたが皆さんチャレンジ精神を燃やして果敢に攻めていました。

順位は別表の通り、山口県部会の埜野様が優勝しました。又ニアピン賞は曾田様、太田顧問、佐藤様、大旗顧問が獲得しました。

表彰式では、優勝の埜野様から喜びの声と、参加者全員の健闘を称え次回も楽しい会にしたいとの言葉をいただきました。

次回の積和会もよろしくお願い致します。

会員委員会委員長 網代木 学  
株式会社 ハジメ積算コンサルタント



### 成績表

第35回積和会ゴルフコンペが13名の参加で開催されました。(ダブルペリア方式)

|    |       | グロス | ハンディ  | ネット   |
|----|-------|-----|-------|-------|
| 優勝 | 埜野 通貴 | 97  | 21.60 | 75.40 |
| 2位 | 黒田 清治 | 107 | 31.20 | 75.80 |
| 3位 | 大津 和紀 | 91  | 14.40 | 76.60 |



優勝の埜野様



～参加者主導～

## 「ここが知りたい勉強会」のご案内

後 援：国土交通省

主 催：(公社)日本建築積算協会 中国四国支部

協 賛：(公社)広島県建築士会、(一社)広島県建築士事務所協会、(一社)広島県建設工業協会

当協会では、建築技術者の技術的水準及び社会的地位の向上のための講習会・研修会等を実施しております。今年も「ここが知りたい勉強会」を開催いたします。詳細は下記の通りとなっております。建築業務に携わる方の知識の向上と日常業務の疑問を解決する場として企画しております。是非、この機会をご活用下さいますようご案内申し上げます。

- ・従来の一方的な講習会等とは違い、参加者主導の勉強会です。
- ・座談会形式の気軽に参加できる勉強会です。
- ・新人も中堅もベテランも今更聞けないことってありますよね、まさに、『ここが知りたい』です。
- ・会社単位でのお申込みは参加者が毎回変わっても構いません。不得意な人、若手、何もわからない人 … 各社で人選してください。
- ・個人単位でのお申込みも歓迎です。知りたいところのみ参加でも結構です。

1. 内容・日程（開催時間：毎回 18：00～20：00 開催期間：平成 25 年 7 月～12 月）

| No. | 開催日         | 工事区分(内容)      | タイトル                                     | 担当企業            |
|-----|-------------|---------------|------------------------------------------|-----------------|
| 1   | 7 月 4 日(木)  | 防音・騒音対策工事     | 音とは。音の特性及び騒音問題とその対策について                  | 日本板硝子環境アメニティ(株) |
| 2   | 8 月 29 日(木) | トップライト工事      | トップライトあれこれ。どこまで可能か？                      | (株)大仙           |
| 3   | 9 月 12 日(木) | オーダーキッチン工事    | 卓越した技術から生まれるリアルオーダーキッチンの魅力を覚える           | (株)松岡製作所        |
| 4   | 10 月 3 日(木) | 内装(畳)工事       | 日本の伝統的な床材とは？和の象徴でもある畳を知る                 | 広島畳材(株)         |
| 5   | 11 月 7 日(木) | アスベスト工事       | アスベストの除去、勉強してみませんか？                      | トンボ(株)          |
| 6   | 12 月 5 日(木) | PC(スパンクリート)工事 | 今や一般的な建築土木のオールラウンドな PC 部材。スパンクリート、その活用は？ | (株)富士野          |

2. 定 員 16名

3. 会 場 (公社)日本建築積算協会 中国四国支部 広島市中区八丁堀 3-12 砂原ビル 301

|          | 全回参加(6回) | 部分参加(1回×) |
|----------|----------|-----------|
| 積算協会会員   | 9,600円   | 1,800円    |
| 前年度全回参加者 | 9,600円   | 2,000円    |
| 協 賛      | 10,200円  |           |
| 一 般      | 10,800円  |           |

★全回参加に追加の場合はお1人1回 1,000円です。

★前年度参加者割引は、全回申込をされた方(会社)が対象となります。

5. 申込方法 ①申込書をE-mail、FAX または郵便でお送りください。

②【全回参加】の場合は会費を下記送金先へご送金ください。

会費は原則として前納です。恐縮ですが送金手数料はご負担ください。

③【全回参加】の追加、及び【部分参加】の場合は開催日の

2日前までにお申し込みください。会費は当日お支払ください。

6. 申込先 (公社)日本建築積算協会 中国四国支部

〒730-0013 広島市中区八丁堀 3-12 砂原ビル 301

TEL 082-221-9759 FAX 082-221-9794

7. 送金先 (公社)日本建築積算協会 中国四国支部

ゆうちょ銀行 振替貯金(郵便振替) 01300-7-55494

8. その他 欠席の場合、当日の資料をお送りいたします。会費の返金はいたしかねます。

当協会 CPD、建築士会 CPD、建築 CPD 情報提供制度に申請予定です。(2単位)

9. 会場詳細 案内図は参加票とFAXにて送付します。駐車場の確保はありません。

(FAX 082-221-9794)

平成 25 年 月 日

～参加者主導～「ここが知りたい勉強会」

申 込 書

|                                                                  |                                                                                                                                     |                              |
|------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------------------------|
| 所 属 先<br>住 所<br>(参加票送付先)                                         |                                                                                                                                     | TEL<br>FAX                   |
|                                                                  | 〒                                                                                                                                   |                              |
| (フリガナ)<br>氏 名                                                    | ( )                                                                                                                                 | (公社)日本建築積算協会<br>会員 No. _____ |
| 申 込 内 容<br><input checked="" type="checkbox"/> 印・○・番号を<br>ご記入下さい | <input type="checkbox"/> 全回参加【前年度参加・協賛・一般】<br><input type="checkbox"/> 全回参加に追加(開催 No : )<br><input type="checkbox"/> 部分参加(開催 No : ) | 会費をご記入ください<br><br>円          |

開催場所案内図 ( 要 ・ 不要 )

## 平成25年度 全国開催講習会のご案内

主催：(公社) 日本建築積算協会

後援：国土交通省

(申請中)：(公社) 日本建築士会連合会

(一社) 日本コンストラクション・マネジメント協会

(一社) 日本建築積算事務所協会

(一社) 日本設備設計事務所協会

(一社) 日本建築士事務所協会連合会

(一社) 全国建設業協会

建設投資の減少に伴う受注競争の激化は、ダンピング価格の横行を招き建設会社の体力を消耗させるとともに、建設現場で働く作業員に低賃金を強いる結果となりました。建設物を完成させるために最も重要な役割を果たす現場作業員は、工事量減少と慢性的な低賃金により離職を余儀なくされ、また新規採用もままならない状況です。人材の充実は、建設産業界全体にとって大きな課題となっています。

長期に渡り見過ごされてきたこれらの問題が、東日本大震災後の工事量増加とともにようやくクローズアップされてきました。このたび公共発注者と受注者団体において、建設産業再生を目指して建設作業員の生活への配慮と不適切なダンピング自粛が打ち出されました。適正な工事価格による発注・受注の結果が建設産業界の各分野で働く方々へと還元され、健全な生産活動が展開されることにより良質な建設物を社会へ供給できるものと考えられます。

当協会は、建設物のコストマネジメントに携わる公益的技術者集団として、建設産業界の健全な発展と社会への貢献を目指し、適正価格での発注と受注を支えるコストマネジメントの重要性を確認するとともに、コストマネジメントに関する人材の育成を図っています。

平成23年4月には、「建築コスト管理士ガイドブック」「建築積算士ガイドブック」を発刊いたしました。これらのガイドブックは、建設産業界の再生を担うべき「コストマネジャー」「建築積算の専門家」あるいは「コストに精通したプロジェクトマネジャー」を目指す方にぜひご活用いただきたい内容となっております。

本年も両ガイドブックをテキストとして、全国的に「**建築コストマネジメント講習会**」「**建築積算講習会**」「**建築積算実技講習会**」を開催いたします。建築コスト管理士・建築積算士受験をお考えの方やコスト技術者の方はもちろん、建築プロジェクトを担当されている発注者や設計者・CMrあるいは工事関係者の方も、ぜひ受講されることをお勧めいたします。

この機会をご活用されて、適正発注あるいは適正受注によりプロジェクトを成功に導かれますよう、ここにご案内申し上げます。

◆ この講習会は、以下のCPD認定プログラムとなっています。

(公社) 日本建築積算協会

(公社) 日本建築士会連合会

(公財) 建築技術教育普及センター・・・CPD情報提供制度

### 「建築コストマネジメント」講習会

開催日時 平成25年8月24日(土)、8月25日(日) 両日とも10:00～17:00

テキスト 『建築コスト管理士ガイドブック』、『建築積算士ガイドブック』

受講料 積算協会会員：18,000円 一般：20,000円 (テキスト代含)

会場 (公社) 日本建築積算協会中国四国支部 事務局

### 「建築積算」講習会

開催日時 平成25年9月8日(日) 10:00～17:00

テキスト 『建築積算士ガイドブック』

受講料 積算協会会員：9,000円 一般：10,000円 (テキスト代含)

会場 (公社) 日本建築積算協会中国四国支部 事務局

◆ 詳細については支部ホームページをご参照ください

## 平成25年度建築積算士 更新講習・更新の登録（再登録）のご案内

建築積算士の登録の有効期間は3年です。

### 【対象者】

平成25年度「更新講習」・「更新の登録（再登録）」の対象者は次のとおりです。

- 平成22年度更新講習修了者（登録の有効期限：平成26年3月31日）及び平成22年度は都合により更新講習を修了しなかった方で平成23年度更新講習を修了した方（登録の有効期限：平成26年3月31日）
- 平成22年度建築積算士（資格者）「試験」に合格して登録を受け（登録の有効期限：平成26年3月31日）建築積算士（資格者）となった方
- 平成24年度の更新講習の対象者（登録の有効期限：平成25年3月31日）で平成24年度は都合により更新講習の課程を修了しなかった方

### 【お申込み手続き】 お申込みの手順

7月中旬に対象者にお送りする受講料「払込取扱票」通信欄での記述によりお申込みください。

- 受講料「払込取扱票」通信欄に記載の登録番号とご氏名を確認してください。
- 受講料「払込取扱票」通信欄に「会場受講」或いは「eラーニング受講」の選択をして、会場受講の場合は、「講習地・講習日の区分」に記されてある講習番号を1つ希望し記入してください。
- 更新手数料2万1千円（税込み）の内訳は、更新講習受講手数料が、1万2千6百円、更新登録（再登録）手数料が8千4百円となります。

更新手数料 21,000円（税込み）

内訳 更新講習受講手数料：12,600円 + 更新登録（再登録）手数料：8,400円 = 21,000円（税込み）

- 受付期間：申込書到着日（7月中旬）～9月20日（金）
- 従来の更新講習は会場受講だけでしたが、当該年度更新講習については、ご希望の方に対してパソコンを利用したeラーニング受講を設けました。また当初、会場受講をご希望された方で都合が悪くなりeラーニング受講への変更も随時受け付けますので、その際は事務局にご連絡の上、ご変更手続きをしてください。また会場受講を希望され、当日、止むを得ず欠席される場合には、ご希望により、eラーニングによる受講が可能です。この場合は、速やかにホームページ（「更新講習のご案内」中「eラーニング」ページ）より、お申し込みください。最終申込締切日は、12月10日です。

お申し込み頂きましたeメールアドレスに返信するURLにより、ご受講が可能となります。（受講テキストはお申し込みされた後に、変更確認をしてからご自宅に郵送されます。）

- 会場受講を希望され、他の会場受講への変更のご申請は、その都度、本部へFax（03-3453-9597）で、その旨を記してお送りください。（書式自由）

### ●更新講習の内容

| 時 間                | 内 容      |                                                                                                                             |
|--------------------|----------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 13:00～13:15(15分間)  | 挨拶       | 関連事項の説明(協会挨拶、注意事項の説明)                                                                                                       |
| 13:15～13:45(30分間)  | 総論       | 1.建築積算士について 2.建築積算とは 3.建設産業について                                                                                             |
| 13:45～14:30(45分間)  | 第1編      | 【建築積算士としての基礎的知識】<br>1.LCC(ライフサイクルコスト) 2.VE(バリューエンジニアリング) 3.環境とコスト                                                           |
| 14:30～14:40(10分間)  | 休憩       | —                                                                                                                           |
| 14:40～16:40(120分間) | 第2編      | 【コスト管理に関する応用知識】<br>1.仮設と経費 2.工程計画とコスト 3.解体工事 4.改修工事とコスト管理<br>5.設備改修工事とコスト管理 6.集合住宅の維持保全とコスト管理<br>7.法規とコスト 8.コスト管理業務に関わる法的責任 |
| 16:40～16:55(15分間)  | 理解度テスト   | —                                                                                                                           |
| 16:55～17:00(5分間)   | 理解度テスト解答 | —                                                                                                                           |

※ 講習時間は正味3時間35分間

### 【講習日・会場】

講習日：平成25年11月15日（金）

会場：広島インテス 広島市中区橋本町10-10



# 一般社団法人日本建築積算事務所協会(JAQS)

建物の価値を高める「コストと品質」を管理する積算事務所

我々積算事務所は、コスト管理の専門家集団として建築コストの透明性、客観性、妥当性を確保し、社会のニーズに積極的に対応しています。

## (本 部)

名 称 一般社団法人日本建築積算事務所協会 会長 楠山 登喜雄  
所 在 地 〒105-0021 東京都港区東新橋 2-10-10 東新橋ビル 2 階  
電話 03-5972-1520 FAX 03-5972-1521 E-mail:contact@jaqs.jp  
URL <http://www.jaqs.jp/>

支 部 関東支部、東海支部、関西支部、中国四国支部

## (中国四国支部)

名 称 一般社団法人日本建築積算事務所協会 中国四国支部 支部長 久保田 寿  
所 在 地 〒730-0013 広島市中区八丁堀 3-12 砂原ビル 301号  
電話 082-511-8520 FAX 082-511-8525  
URL [www.jaqs.jp/chusikoku/](http://www.jaqs.jp/chusikoku/)

## 中国四国支部 会員名簿

中国四国支部の積算事務所を代表する支部です。私達、支部の活動によりコストマネジメントのプロフェッションとして信頼を確立していくことを目標としています。

| 会員企業名           | 登録者名  | 住所・TEL・FAX                         |
|-----------------|-------|------------------------------------|
| おおぞら建研(有)       | 菅原 博  | 〒733-0821 広島市西区庚午北 1-10-5          |
|                 |       | 082-272-2921・082-271-6629          |
| (株)岡田積算建築設計     | 岡田 泰司 | 〒730-0047 広島市中区平野町 11-12           |
|                 |       | 082-299-5052・082-504-7621          |
| (有)久保田建築積算事務所   | 久保田 寿 | 〒730-0012 広島市中区上八丁堀 7-5 プロティヒロシマビル |
|                 |       | 082-511-9355・082-511-9357          |
| (株)ハジメ積算コンサルタント | 網代木 学 | 〒730-0048 広島市中区竹屋町 3-8             |
|                 |       | 082-248-0705・082-248-0702          |
| (株)広島二葉積算       | 小田 武彦 | 〒730-0041 広島市中区小町 2-20 小町メールビル 3F  |
|                 |       | 082-247-6941・082-245-8144          |
| (株)古澤建築事務所      | 古澤 正孝 | 〒734-0051 広島市南区東青崎町 10-3 洋和ビル 1F   |
|                 |       | 082-285-8820・082-285-8821          |
| (株)ペントハウス積算     | 椿野 隆則 | 〒732-0056 広島市東区上大須賀町 1-23          |
|                 |       | 082-506-0570・082-264-7722          |

※ 入会ご希望の方は会員入会申込書をご請求下さい。



〔賛助会員・協賛会社〕

暑中お見舞い申し上げます 2013 年 (順不同)



株式会社 石崎硝子店

代表取締役 石崎 幸弘

〒730-0052 広島市中区千田町3丁目14-13  
TEL(082)243-4331(代) FAX(082)244-7329

E-mail: info@ishizaki-garasuten.co.jp  
ホームページ http://www.ishizaki-garasuten.co.jp

<http://www.kyoei.co.jp/fks>

進化し続ける建築積算・見積システム  
FKS・COMPASS

協栄産業株式会社

最適な建築コストアプリケーションを提供いたします  
ソリューション第二事業部 営業部 大阪市福島区福島3-14-24  
TEL 06-6451-9781 FAX 06-6451-9810



建設資材の総合商社  
光和物産株式会社

広島支店 / 広島市西区大芝2丁目10番23号  
〒733-0001 TEL(082)230-1855(代) FAX(082)230-1866



スパイラルダクト製造販売・施工

株式会社メンテックワールド

〒739-0146

東広島市八本松飯田二丁目2番1号  
TEL 082-436-4800

建築積算を基盤にコスト面から  
建築のあらゆるステップでクライアントのパートナー



(公社)日本建築積算協会 (一社)広島県建築士事務所協会 (一社)日本建築積算事務所協会 会員

株式会社 岡田積算建築設計

業務内容: 建築積算・建築コスト管理  
プロジェクトマネジメント  
建築設計・工事監理  
〒730-0047 広島市中区平野町11-12  
TEL 082-299-5052 FAX 082-504-7621  
URL: <http://www.okada-sekisan.co.jp/>

okada building survey & architectural office



人と建築の交りを求める……

大旗連合建築設計株式会社

代表取締役 大旗 健



本社 〒730-0051 広島市中区大手町3丁目3番27号  
電話 (082)244-3734 FAX (082)244-2642  
<http://www.oohata-arch.co.jp/>

岩国営業所



(公社)日本建築積算協会 会員 (一社)日本建築積算事務所協会 会員

有限会社 久保田建築積算事務所

業務内容: 建築積算・建築コスト管理

〒730-0012  
広島市中区上八丁堀7番5号ヒロティヒロシマビル  
TEL(082)511-9355 FAX(082)511-9357

子どもたちに誇れるしごとを。

SHIMIZU CORPORATION

清水建設

～新しい国づくりに貢献する～

株式会社 砂原組



〒730-0047 広島市中区平野町1番16  
TEL(082)243-7421 FAX(082)243-7420  
URL <http://www.sunahara.co.jp>

想いをかたちに



竹中工務店

[www.takenaka.co.jp](http://www.takenaka.co.jp)



有限会社 中桐建築設計事務所

代表取締役 中桐 慎治

〒710-0261 岡山県倉敷市船穂町船穂 1444-1  
電話 086-552-4141 FAX 086-552-4143

(公社)日本建築積算協会 (公社)日本建築家協会

【所属団体】(一社)岡山県建築士事務所協会 (一社)岡山県建築士会  
岡山建築設計クラブ

■設計・監理 (一社)徳島県建築士事務所協会会員



株式会社 西田設計

代表取締役 西田 功

〒770-0943 徳島市中昭町 2-23-2  
TEL (088)654-7766 (代) FAX (088)654-7769  
E-mail: nishida@tk2.nmt.ne.jp



[協賛会社]

# 暑中お見舞い申し上げます 2013 年

(順不同)



株式会社 ハジメ積算コンサルタント

デザインとコストの調和をマネジメント  
建築各段階のコスト管理を提案します。

代表取締役社長 網代木 学

広島市中区竹屋町3番8号 〒730-0048  
TEL(082)248-0705 FAX(082)248-0702  
<http://www.hajimesekisan.co.jp/>

## ＜ 業 務 内 容 ＞

- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ フラット 35 適合証明
- ◆ 低炭素建築物技術審査

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関



株式会社 広島建築住宅センター

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10  
TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231  
営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22  
TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974



株式会社 広島二葉積算

代表取締役社長 岸 本 武  
代表取締役社長 小 田 武 彦

コストアドバイザー

建築の積算及工事費の算出

〒730-0041 広島市中区小町2-20小町メールビル3F TEL247-6941  
株式会社 二葉積算 FAX245-8144  
〒160-0023 東京都新宿区西新宿7丁目7-30 TEL03-3369-1244  
小田急柏木ビル9階  
各支社 東京・名古屋・大阪・広島・福岡・札幌



ゆう しょう  
有限会社 有生



代表取締役 有瀬 實

高知市針木東町 26 番 51 号 〒780-8086  
TEL 088-844-3612  
FAX 088-840-9977

建築積算システム開発

**System Obje**

システム オブジェ 山本 慎二

<http://www.5.ocn.ne.jp/~yama1900>

システム開発協力

横段建築事務所

〒737-0001 広島県呉市阿賀北8丁目 5-18  
TEL(0823)73-5721 FAX(0823)73-5621

中国地区唯一の建設総合専門誌

**中建日報社**

正確・迅速な報道をモットーに情報を的確にお届けします

株式会社 中建日報社 支社・支局

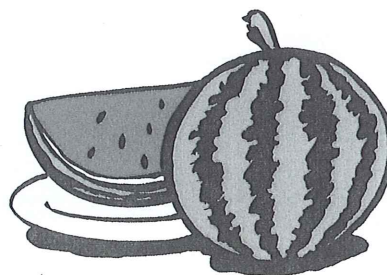
代表取締役 絹 井 正 博 岡山支社 086-225-5681 呉支社 0823-70-0226  
〒730-0805 広島市中区十日市町2丁目1-8 山口支社 083-901-0188 周南支局 0834-32-7371  
TEL(082)297-7111(代) 防府支局 0835-23-2906 東京・大阪・福岡  
FAX(082)297-7112 福山支局 084-920-8431

西風新都

**KISHO**  
Printing Co., Ltd.

**喜勝印刷株式会社**

〒731-3168 広島県広島市安佐南区岸南2-5-5  
Tel. 082-830-1711 Fax. 082-830-1001  
東京支社  
〒174-0071 東京都板橋区常盤台3-25-2  
Tel. 03-3968-0080 Fax. 03-5392-7833  
<http://kisho-no1.co.jp/>



## 編集後記

連日厳しい暑さが続いておりますが、体調管理の方はいかがでしょうか。この「中・四タイムス」をご覧になれる頃には、参院選の結果も出ている頃だと思います。建設業界も上向きに行くことを期待しています。

4月には平成25年度定時総会も無事に終了し新たなスタートとなりました。広報委員会では、「中・四タイムス」を今まで以上に会員皆様のお役に立てるよう充実させる事と中国四国支部のホームページのリニューアルを考えています。

各種情報が取り出し利用しやすく、会員の皆様に親しみやすいホームページにしていきたいと思っていますので、皆様方の御指導、御鞭撻の程を宜しくお願い致します。

(広報委員長 瀬尾 淳二)

中・四タイムス第45号 編集：広報委員会

委員長 瀬尾 淳二

委員 横山 静司

発行 公益社団法人日本建築積算協会 中国四国支部  
〒730-0013 広島市中区八丁堀3-12 砂原ビル301

印刷 喜勝印刷株式会社

